

大学図書館近畿イニシアティブ広報検討専門委員会（第2回）議事概要

日 時：平成 17 年 10 月 24 日（月）15:00～17:00

会 場：佛教大学図書館

出席者：大阪市立大学学術情報センター	図書情報課長代理	吉井 良邦
京都大学附属図書館	情報管理課長	森 生也
	情報管理課	長谷川裕子
佛教大学図書館	総務係	高 靖敏
大阪工業大学図書館	奉仕係	杉田 和彦
滋賀県立大学図書情報センター	主任主査	谷垣 勲

（順不同、敬称略）

議 事：

1．報告事項

- ・ 吉井主査から資料に基づき、第2回運営委員会（10月4日開催）で広報検討専門委員会から提案した近畿イニシアティブのホームページ原案が全体として了承されたことが報告された。
- ・ また、森委員から、初任者研修の概要、大阪大学と共同で主催する講演会等、第2回運営委員会で協議・報告されたすべての事項について報告された。

2．審議事項

（1）ホームページ具体化の検討

- ・ 長谷川委員からホームページ原案について説明があり、その後各委員で意見交換し、構成を次のように変更することとなった。

TOP ページには更新履歴と最新 NEWS をお知らせに変えて載せる。

概要は、設立趣旨、組織構成図、要綱類とする。

事業計画には、今年度の事業計画と年間日程を掲載する。年間日程は、大学図書館近畿イニシアティブ主催行事のほか、近畿地区関係組織の行事および全国会議・行事を載せる。

委員会は、運営委員会と専門委員会の議事録および各委員会の名簿と母体組織の連絡先を載せる。

研修情報は原案どおりとする。なお、初任者研修募集要項の「2 研修対象者」については、不特定多数を対象とするホームページ上での文章としては、誤解を招く恐れがあるため「大学図書館近畿イニシアティブ加盟機関で」等の説明文書が必要ではないかとの意見があった。翌日、能力開発専門委員会に連絡し、何らかの説明文書を追加することとなった。

連絡先は、各母体組織の事務連絡担当館とする。フィードバックのメールア

ドレスは吉井主査とし、画像で表示する。

リンクは、各母体組織のホームページをリンク先とする。

- ・ 以上を踏まえて、10月末を目途にホームページを修正し、修正版を正式公開版として運営委員会に報告することとなった。

(2) 今後の方針について

- ・ 18年度以降の広報のあり方について協議した。

広報の方法として、印刷媒体とWEBによる情報提供とによる。

印刷体は国公立大学図書館協力委員会発行の「大学図書館協力ニュース」を最大限活用し、積極的に記事を提出していく。

独自の広報は専らWEBによることとし、今年度のホームページの運用方法を参考に、次年度以降の体制確立を検討する。

- ・ 以上を基本として、今後の広報の運営体制を、吉井主査から案を各委員に提案することとなった。次回委員会で最終確認を行うこととした。
- ・ 今年度のホームページのメンテナンスに関連して、杉田委員がアクセスログのソフトを調査することとなった。

3. その他

- ・ 次回は平成18年1月中旬頃（第3回運営委員会開催以前）に京都大学で開催することとなった。